

春のサイクリングのつどい 多摩川べりでバーベキューパーティー

三月の声を聞けば、もう春です。多摩川の土手に“つくし”の坊やが冬の眠りから元気に起きて、われわれを待っていることでしょう。毎年好評のつどい。シーズンの皮切りに、ご家族、お友達を誘って皆様元気に参加してください。

*

日 時：1988年3月27日(日) 正午～午後3時(雨天決行)

会 場：多摩川にかかる第三京浜自動車道路の橋「多摩川橋」といいますが、この橋と二子橋の間の川崎市側の河原。(雨の時は多摩川橋の下で行ないます)

集合場所：①丸子橋の川崎市側(都内五反田から中原街道を走って川を渡ったところ)

②二子橋の川崎市側(都内渋谷から玉川通りを走って多摩川を渡ったところ)

注：適当のところまで電車利用の輪行でこられると楽です。

集合時間：①丸子橋は11時半

②二子橋は正午

内 容：集合場所より係員が案内して会場の河原でバーベキューパーティーを展開します。メニューは、焼肉、焼きそば、芋煮鍋で温かく満腹満足できるものと思います。食事のあとは、お楽しみ福引き大会や、腹ごなしの運動会など、楽しいプログラムでお楽しみください。(雨天の時は運動会は行ないません)

参加費：¥1,000(バーベキュー代、保険料など当日持参)

携行品：主食、飲物、雨具、工具類(炊事はTCA側で行ない、食器類も用意します。主食はできませんが、肉、野菜、焼きそば、芋煮鍋で満腹になります)

申し込み：3月20日までにハガキに住所、氏名、年齢、職業、連絡電話番号、希望集合場所などを記入の上、下記へお申し込みください。

〒110 東京都台東区上野3-8-8 東京サイクリング協会

「春のサイクリング係」

注 意：①食料の準備があり、員数が狂うと困るので必ず予めお申し込みください。

②必ず自転車で開催のこと。当日ケガ疾病については、傷害保険の範囲内の対応をいたしますが、事故の無いように走行中は注意してください。

③人数が多過ぎてお断りしなくてはならない場合は、5日前までに連絡します。連絡がなければ参加OKですからおでかけください。

なお不審の方は、TCAに電話で確認してください。☎03,833,3969

④自動車に自転車を付けて参加される方はバーベキュー会場の河原に河台でも駐車できます。

⑤当日の問合せは朝8時から8時半までに☎03,744,8949 世話役の村越さんに連絡してください。

昭和63年度3月から9月までに実施される行事

* 3月27日(日) 多摩川べりて都長春のサイクリングのつどい

* 4月2日(土) 本州と四国を結ぶ

瀬戸大橋伊弉諾記念サイクリングラリー

このラリーは岡山県と香川県のサイクリング愛好者4,000名の他に全国から2,000名の参加者を募集したところ、約10倍の申込があって抽選で参加者をえらび、東京から300名を超える申込の中から約40名の方が決ったそうです。当初は6,000名を全国から集めるといので、なるべくおおぜいで参加しようと呼びかけたのですが、途中から地元優先に変更になり、TCAとしては残念ながら僅かの方しか行けなくなりました。落選の方には大変申し訳なく、お詫び申し上げます。(TCAの役員も全員落選です)

* 4月1日(金) 2日(土) 3日(日) 宮崎県が呼びかける

「みやざきフラワーフェスタ太平洋サイクリング」

瀬戸大橋に行くつもりだったのに落選した方はこの宮崎に行きましょう。

花いっぱい県「みやざき」で地域の人たちとのふれあいを通しながら観光を楽しみ黒潮香る日南海岸サイクリングを楽しむというもので、各会員に既に宮崎県から案内が届けられていると思いますが、東京からは航空運賃が半額なら、かなり参加するのだがと申入れをしたのですが、27%引き、¥53,820を¥39,400にするということになりました。

費用はこの往復航空運賃の他に県からの申込書に記されている登録料¥2,500、前夜祭参加費、4月1日宿泊料、2日宿泊料、3日の都井から宮崎のバス・トラック代などで¥16,800かかりますが、遠く九州・宮崎へのサイクリングが割安に行けるチャンスです。おおぜい参加してください。

飛行機での参加日程は、羽田出発が4月1日14時全日空609便で、宮崎着15時45分、復路は4月3日宮崎発18時45分全日空618便で羽田着20時15分です。

4月1日13時に羽田の全日空609便受付カウンターに集合してください。

参加ご希望の方は県からの申込書に記入され、航空運賃をプラスした参加費¥56,200をTCA宛3月3日までに現金書留でお送りください。申込書をなくされた方は住所・氏名・生年月日をメモに書いて入れてください。なお半額の交渉は全日空としており、うまくすると半額になります。あまりアテにしないでお待ちください。半額になりましたら差額をお返しします。

* 4月23日(土) 24日(日) サイクリストラリー・イン「箱根」

23日土曜日に公務員共済組合の箱根木質温泉「宮の下保養所」を40名の宿泊でとりましたので集中ランでいろいろなコースを自由にご自分のプランで17時半までにここにお集まりください。

18時半から懇親パーティをやり、24日朝食後解散とします。

〔裏面案内図参照〕

参加費¥12,000(一泊二食宿泊費と懇親会代)

サイクリストロータリークラブの方で、ご自分のプランのない方は御殿場駅に12時に集合しますと、乙女峠を越え、仙石原の箱根湿生花園を回り宿舎まで案内します。乙女峠への登り約7斤を含め24斤の走行です。24日は宿舎を9時に出発、途中適当なところで昼食をとり、小田原城でお花見をしたり15時に小田原駅で解散します。

申込4月11日までに参加費を添えてTCAへ(先着順で締切らせていただきますから電話で人数を確認してから申込んでください)

*この保養所には自転車を置く場所が無く庭の藤棚の下に置くので降雨のときのビニールカバーなどを用意してください。

5月8日(日) 自転車月間中央大会の上野公園に行こう

この大会は多くの人々が自転車を見直し、もっと自転車に親しんでもらうという趣旨で開催されます。ことしも昨年同様上野公園に(JR上野駅公園口を出て動物園方向へ)クラシック自転車や珍しい自転車が沢山集って10時半から式典、11時からパレード、特設ステージでは演芸アトラクション、12時から自転車市場会が開かれます。自転車が沢山当る抽選もあり、家族連れて来てください。

なおパレードに参加ご希望の方は4月28日までにTCAに電話でお申込みください。パレード参加者は朝9時に集合、リハーサルをします。

5月29日(日) 東京国際サイクルロードレースを応援しよう

ことしも男子12時、女子12時01分、日比谷の日比谷シティをスタート、大井埠頭を男子13周、131・9軒、女子5周、59・8軒で熱戦を展開します。参加選手はアメリカ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ、ノルウェー、ニュージーランド、中国、韓国からの選手を含め男子の総勢130名、女子40名です。

応援・観戦は、モノレール大井競馬場駅下車で大井埠頭が良いでしょうTCAからの走路警備員は50名が出動の予定です。

7月8日(金) 9日(土) 10日(日) 88北海道オホーツクサイクリング

もうことし何回目になるのでしょうか。恐らく6回目ぐらいでしょう。オホーツク海沿岸の雄武町からスタート、南へ常呂町を経て、斜里町に至る203軒を2日で走りますが、各地元で暖かい歓迎を受け、学校や町民センターの体育館に貸しぶとんで2泊、北海道をはじめ全国から1,200名もの参加者が集まる壮大なイベントで、東京からも毎年10名ぐらいが参加しています。5月20日から受付が開始されますが、すぐに満員になるといいたいへん人気が高いです。

参加費は¥12,000(8日9日の寝具代、および9日10日の5食分の食事代、軽食、飲物、ハンドブック、マップ代など)

札幌からのツアーが旅行業者で組まれ、東京からの参加者には航空運賃の割引など何かと便宜もあると思います。何れにしてもこのイベントに関心のある方はTCAに開催案内がきましたらすぐに連絡しますので、ハガキでこの連絡が欲しい旨のことを書いてお申し込みください。

7月23日(土) 24日(日) 第30回自然公園大会参加

石川県能登国定公園(珠洲半島)へ

ことしの自然公園大会は、またまた大変に遠いところ、能登半島北のはずれ珠洲郡内浦町で開催されます。この大会はふだん日本各地の国立公園、自然公園を利用して野外活動を実践しているサイクリング協会の会員をはじめ、山岳協会、ユース hostel 協会、ボーイスカウト・ガールスカウトなどの団体から2千名ぐらいが参加して自然を愛し、讃えるキャンペーンの全国規模のイベントで、毎年夏、各地の自然公園を会場に開かれているもので、昨年は奈良県吉野山、一昨年は滋賀県のびわ湖と何れの大会にもサイクリストは200名ぐらいが参加し、東京からも20名ぐらいが参加しています。参加者は全員自衛隊の張ったテントに宿泊しますが、この大会のハイライトは皇族が出席される夜の大キャンプファイヤーを囲んでの営火行事です。

集合場所・日程などの詳細が決まりしだい、お知らせします。

8月21日(日) 22日(月) 第32回全国サイクリングラリーは千葉県で開催

昨年、山口県、一昨年福井県と西が続きましたが、ことしは千葉県で開催されます。集合は木更津市、宿泊は房総半島突端の白浜町、全国から1,500名ものサイクリストが集まる日本サイクリング協会と千葉県サイクリング協会が実施するビッグイベント、詳細は追ってお知らせしますが、東京のとなりの千葉県、TCAからおおぜい参加しましょう。

9月23日（秋分の日）24日（土）関東甲信越ブロック

サイクリングラリーは茨城県で

昨年群馬県、一昨年神奈川県と実施され、ことしは茨城県サイクリング協会が主管、宿泊を高萩の天心苑として行なわれます。詳細到着したいお知らせします。

昭和63年度の会員証を発行します。

更新（継続）をよろしく

東京サイクリング協会の個人会員クラブ、東京サイクリストロータリークラブの（会員証の番号の頭にRがついています）の方の会費は¥3,500、その他のクラブ（5名以上会員のいる職場、学校、自転車店などで作られたクラブ）の方の会費は、¥2,500、いずれも¥500掛け金の傷害保険（A）がついた日本サイクリング協会の全国統一会員証が発行されます。尚、傷害保険は下記のようになっております。

- A： 入院保証一日¥1,500 通院¥750 死亡212万円
- B：（会費に300円プラス）入院保証一日¥2,500 通院¥750 死亡365万円
- C：（会費に500円プラス）入院保証一日¥3,000 通院¥750 死亡479万円
- D：（会費に700円プラス）入院保証一日¥4,000 通院¥750 死亡550万円

また他に対人対物の賠償保険は、下記のようになっております。

- A：掛け金¥440 保証¥1千万円
- B：掛け金¥480 保証¥2千万円

保険は大きい保証が得られる方が安心であり、入院した時には会員としてのメリットを感じる事と思います。事故がない事を願い、安全走行を心掛けサイクリングを楽しむ私たちですが、一年僅かな金額、なるべくプラスして掛けてください。

「サイクリスト
イン
箱根」
宮の下保養所
案内図

